

平成28年度「国立大学改革強化推進補助金」選定事業一覧

| 番号 | 法人番号 | 大学名 | 事業名 | 取組概要 |
|----|------|------------------|---|--|
| 1 | 22 | 国立大学法人 東京大学 | 大学経営力強化のためのIR機能強化推進事業 | 「知の協創の世界拠点」の実現に向け、国際競争力の向上に資する経営力強化を実現するためエビデンスを基にした研究大学の経営(Evidence-based Management)の根幹となるIR機能の強化を行う。 |
| 2 | 27 | 国立大学法人 東京芸術大学 | 「芸術的視点」や「デザイン思考」を活かした大学連携・ダイバーシティなアプローチによるIR実践・経営力強化プラットフォームの構築 | 芸術分野固有の視点や多様性を踏まえ、総合芸術を推進する藝大と、芸術と科学の融合を指向する工繊大が有機的に連携し、全国芸術系大学コンソーシアム等の産学官連携基盤を相互活用しつつ、デザイン思考に基づくIR実践を推進することにより、ファンドレイジングシステム構築等に繋がる経営力強化プラットフォームを構築する。 |
| 3 | 45 | 国立大学法人 名古屋大学 | 管理会計手法の活用によるIR機能強化事業 | 教育・研究・経営・財務情報など大学の諸活動に関するあらゆる情報を収集・蓄積・分析する体制を整備する。特に、財務情報と非財務情報とを組み合わせた管理会計手法による分析を行い、費用の見える化を実施する。これらのIR分析により財務基盤の強化や大学運営の効率化などガバナンスの向上とマネジメントに貢献する。 |
| 4 | 52 | 国立大学法人 京都大学 | 世界トップ大学に伍する戦略的アプローチ～国際プレゼンス、レピュテーション向上による大学経営体制の強化(自立促進)～ | IRを活用した「グローバルな大学経営の推進」や「国際通用性のある教育システムの基盤強化」、「国際的なブランディング確立に向けた戦略の展開」を通じてグローバルリーダーの輩出または国際プレゼンス等の向上を図ることにより、優秀な学生・研究者の獲得、世界機関との協働促進、世界課題解決への貢献に繋げ、経営体制を強化する。 |
| 5 | 58 | 国立大学法人 神戸大学 | 財務経営力の強化のための「コストの見える化」及び「共同研究の拡大」 | 本事業では、学内における利用者ごとの活動記録を体系的に収集することで得られるデータと既存の財務会計システム等のデータとを照合・連結して分析することで得られる、より精緻かつ良質な情報を分析することにより、明確な「コストの見える化」を図り、経営戦略の立案や「コスト削減」及び「共同研究の拡大(間接経費の必要性和算定根拠の提示)」を推進していく。 |
| 6 | 65 | 国立大学法人 広島大学 | 教育研究業績・エフォート管理の共通化による大学機能強化 | 中国四国地域の4大学が連携して、教育研究業績に関する共通の指標策定と、教員の専門性を抽出・可視化する共同IRシステムを構築する。大学間での人的資源の共有化と流動性の向上を可能とし、更に、様々な社会ニーズへの対応と産学共創の推進を可能とする。中国四国から全国に展開し、教育研究業績指標の標準化に繋げる。 |
| 7 | 75 | 国立大学法人 佐賀大学 | IRの高度化を基盤とした地域との連携による収益事業創出モデルの構築—学内資源の最適化実現を前提に— | 佐賀大学は、IRを大学経営に積極的に活用してきた実績をもつ国内有数の大学である。この先進的な実績を踏まえ、IRをさらに高度化させることで、学内資源(人的・物的・予算・施設スペース等)を戦略的に再配分・最適化するための新たな基盤を整備し、この基盤を活用した、地域との連携による収益事業創出モデルを構築する。 |